

5月の園だより



R8. 4. 28. うさぎきほいくえん

新年度が始まり、あっという間に1ヶ月が経とうとしています。
 少しずつ新しい環境にも慣れ、子ども達は毎日元気いっぱい楽しい生活が送れています。
 新緑の木々、澄み渡る空の下 外遊びもどンドン楽しみ、この季節ならではの遊びをしていきたいと思っています。



おねがい

- ・車での送迎の方は、分園南側か本園南側駐車場をご利用ください。
 また、駐車時間が長くなりますと他の車やご近所の方にも迷惑となります。
 速やかにお帰り下さりませう、お願い致します
- ・園で発熱した場合は、お仕事の都合もあると思いますが、なるべく早くお迎えに来て下さい。
- ・体調が少しでも、おかしい時は受診して頂きますよう重ねてご協力をお願い致します。
- ・コップや布巾、ハンカチ、下着など名前が書かれていない物が見られます。
 必ず名前を書いて下さい。もし、名前が書かれていない場合は、こちらで名前を書かせてもらう事がありますので、ご了承ください。



今月の子どもたち



5月の予定



- 8日(金) 花まつり
- 22日(金) 避難訓練
- 29日(金) 合同礼拝、誕生会

*5月8日(金)保育料等、第一回引き落とし予定

- 11, 25日(月) スイミング(5歳児)
- 14日(木) 英語(4, 5歳児)
- 14, 21日(木) エアポリン(3, 4, 5歳児)
- 20日(水) 体操(4, 5歳児)

今後の予定

- 6月12日(金) 保育参観、講演会
- 7月4日(土) セタ会

*詳細は後日お知らせ致します。



花まつり

お釈迦さまの誕生をお祝いする行事です。
 子ども達は、花御堂に安置された誕生仏の上から甘茶を注ぎお祝いをします。
 8日(金)に花まつりがあります。お家にお花があれば、持ってきて下さいね。



0, 1歳児 すみれ、れんげぐみ

保護者と離れた寂しさから泣いていた子が、おもちゃで遊んで笑顔が少し見られたり、給食を食べなかった子が、半分食べられたりと嬉しい変化が、見られるようになりました。
 5月は、どんな変化が見られるのか楽しみです。

3歳児 ちゅうりっぷ、ももぐみ

登園時、保護者と離れる際に泣いてしまう子もいますが、お兄ちゃん・お姉ちゃんになったことを喜び、保育園生活を頑張る姿も多く見られています！お家に帰ったらたくさんお話を聞いて、たくさん褒めてあげて下さい♡

2歳児 たんぽぽぐみ

入園、進級当初は、泣いたり抱っこを求めたりと不安な様子だった子どもたち。
 少しずつ新しい環境に慣れて笑顔で過ごせるようになってきました。

4歳児 こすもす、ひまわりぐみ

新しい環境にも少しずつ慣れ、元気に過ごす姿が見られています。広い園庭では三輪車や昆虫探しなど、好きな遊びを楽しんでいます。
 お昼寝がなくなり疲れが出やすい時期ではありますが、毎日イキイキと園生活を送っています。

5歳児 ひかり、ほしぐみ

進級して帽子や名札の色、そして制服が変わり、ちょっぴり誇らし気な5歳児さん。お友達と一緒にルールを決めたり、考えたりしながら遊びがどんどん広がっていきます。
 初めてのスイミングも楽しんで参加できましたよ！
 保育園生活最後の1年間みんなで思い出いっぱい作るうね☆



保育目標
 讃嘆(さんだん)
 『たたえます』

えんちょうせんせいのことば

毎年恒例ですが、今年度も入園式進級式の時に、5歳児のこどもたちが、四つの誓いを舞台上から保護者の皆様に向かって述べてくれました。

新しい年度になりましたので、改めまして、子どもたちが保育園で生活するうえで大切にしていきたいと思います、「4つのお約束」を紹介させていただきます。

「わたくしたちは みほとけさまをおがみます」

「わたくしたちは いつもありがとうございます」

「わたくしたちは お話をよく聞きます」

「わたくしたちは みんな仲良くいたします」

さて今月の保育目標は「たたえます」…讃嘆（さんだん）ですので、このうち、考え方が似ている2番目のことばを今回は取り上げたいと思います。

讃嘆とは、相手をほめたたえることを言います。大人のみなさん、「ほめる」ことについてイメージしてみてください。どうでしょうか、こちらからほめることはあっても、ほめられる機会は少ないと感じる方が多いのではないのでしょうか。

ヒトは成長していく中で、自分で出来ることが増えてくるので、自然とほめられる数が減ってきます。

その一方で増えてくる言葉があります。それが、感謝の言葉（ありがとう）です。

子どもたちの間でも同様で、

「おともだちにやさしくできて、すごいね」から「仲良くしてくれてありがとう」へ
「困ってる人を助けることができて、すごいね」から「手伝ってくれてありがとう」へ
成長と共に、ありがとうの言葉が増えてきます。

感謝の言葉は、相手の自己肯定感を高めそこに安心感が生まれることから、信頼関係を築くための最も有効なコミュニケーションと言われていています。

また、相手のどの部分に対して感謝をしているのか、具体的に示してあげることで、

「この人は私のことをよく見てくれている。私のことを認めてくれている。」

と感じられ、より深い人間関係に繋がっていきます。

今年度も一年間、「ありがとう」の言葉が飛び交う園生活を送っていきたいと思っています。どうぞよろしく願い致します。

